



兵庫陸運部 検査整備保安部門
陸運技術専門官
【技官】平成21年10月入局

略歴

令和2年7月 国土交通省 自動車局
審査・リコール課 審査リコール第一係長

令和4年4月 国土交通省 自動車局
車両基準・国際課 自動運転基準係長

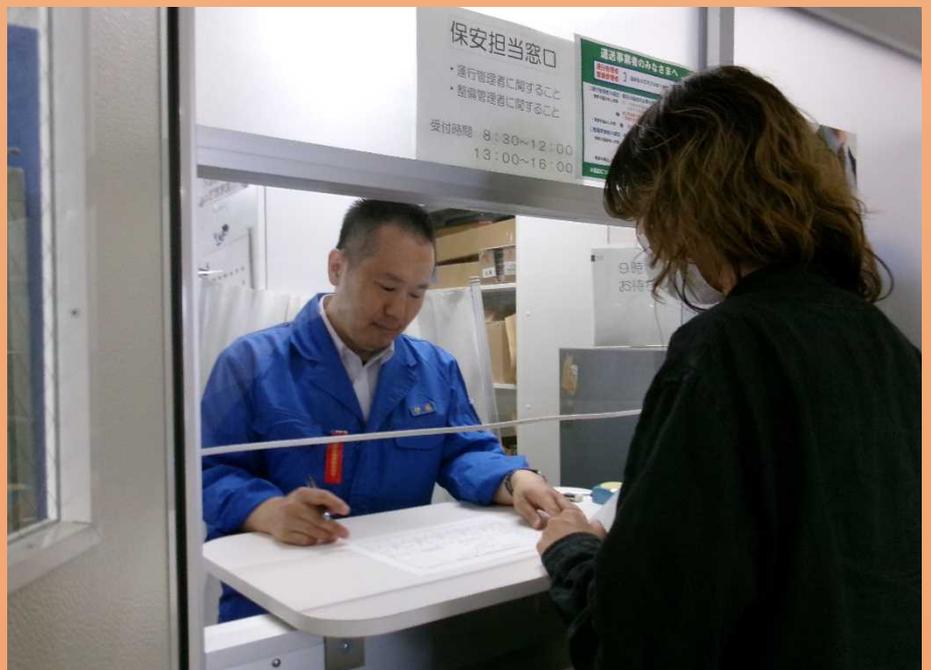
令和6年4月 兵庫陸運部 検査整備保安部門
陸運技術専門官

近畿運輸局に入局したきっかけ・理由は何ですか？

元々は、民間のシステム開発の会社でシステムエンジニアをしていたのですが、ちょうどリーマンショックがあり、将来に対する不安を感じて真剣に転職を考えた結果、わたしの祖父が消防士、また父が警察官と公務員をしていたこともあり、祖父や父のようにわたしも少しでも国民や地域のために貢献ができるような仕事がしたいと思うようになり、人事院が実施していた国家公務員の採用試験を受けて、最初に近畿運輸局から内定を頂いたことから入局をさせていただくことになりました。

現在はどんな業務に携わっていますか。

現在は、神戸運輸監理部 兵庫陸運部 検査・整備・保安部門で保安関係の業務を行っています。具体的には、運行管理者や整備管理者に対する各種届出や各種講習などの業務を行っていますが、これらは、皆さんが日頃利用しているバスやタクシー、またネット等で注文した際に荷物を届けてくれるトラックなどが安全かつ安心して輸送していく上でとても重要な業務となります。



これまで携わった中で印象に残っている仕事を教えてください。

入局してからこれまで、自動車検査の現場から本省での保安基準等の策定業務まで様々な業務を経験させて頂きましたが、その中でもとくに印象に残っているのは自動車の国際基準を策定するために、スイスのジュネーブにある国連での国際会議に日本政府代表として参加をしたことがあげられます。この国際会議では、すべて英語のため本当に大変でしたが、日本としての意見をきちんと主張をして、相手に理解をしてもらえた時の感動は今でも忘れません。また、国際会議の準備にあたっては、様々なひとのサポートがあったことは心から感謝しています。

近畿運輸局の魅力って何だと思えますか？

近畿運輸局の仕事の内容は非常に多岐にわたり、また勤務地や業務内容についても2～3年の異動で変わってくるため、常に新しい環境で新しい業務を覚えて、また考えながら、そして臨機応変に対応をしていくこととなりますが、それだけ常に新しいことを勉強して、様々な業務経験を積み重ねていくことができるので、とてもやりがいのある仕事に携われると言えます。

最後に、国家公務員を目指す受験生へ熱いメッセージをお願いします。

就職活動が思ったようにうまくいなくて自信をなくすときもあると思いますが、そのような中であっても、前向きな気持ちと初心を忘れずに少しでも情熱を持ち続けていれば、必ず運はひらけてくると思います。たとえどのような状況であったとしても、とにかく自分を信じて一生懸命がんばってみてください。そうすれば、おのずと道は開けてきます。いつの日か皆様と一緒に仕事ができる日をこころから楽しみにしています。 Never mind !! You can do it !!

